

視察報告書

日時：	令和元年 11月18日（月曜）13:30～15:30																																																																		
場所：	みよし市役所																																																																		
対応者：	市議会議員 藤川仁司様 子育て健康部長 林晴義様、 子育て支援課 次長兼課長 加藤清二様、主幹 木戸貴秀様																																																																		
参加者：	松阪市放課後児童クラブ連絡協議会：中井、三浪、野呂 三重県議会議員：喜田健二 松阪市議会議員：深田龍 以上、5名																																																																		
内容：	<p>みよしの人口推移</p> <table border="1"> <caption>みよしの人口推移 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>0～14歳</th> <th>15～64歳</th> <th>65歳以上</th> <th>年齢不詳</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2000年</td> <td>8,000</td> <td>35,000</td> <td>4,684</td> <td>0</td> <td>47,684</td> </tr> <tr> <td>2005年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>5,252</td> <td>0</td> <td>56,252</td> </tr> <tr> <td>2010年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>6,098</td> <td>0</td> <td>60,098</td> </tr> <tr> <td>2015年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>6,810</td> <td>0</td> <td>61,810</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>7,895</td> <td>0</td> <td>62,895</td> </tr> <tr> <td>2025年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>8,100</td> <td>0</td> <td>63,100</td> </tr> <tr> <td>2030年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>7,801</td> <td>0</td> <td>62,801</td> </tr> <tr> <td>2035年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>7,238</td> <td>0</td> <td>62,238</td> </tr> <tr> <td>2040年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>6,556</td> <td>0</td> <td>61,556</td> </tr> <tr> <td>2045年</td> <td>10,000</td> <td>40,000</td> <td>6,737</td> <td>0</td> <td>60,737</td> </tr> </tbody> </table> <p>みよし市は名古屋市と豊田市との中間に位置する。住みよさランキング 1 位になったこともある。学童保育については、子育て支援課が主管している。 「小学校→保育園→児童クラブ、母の帰りを待つ」と言ったスタイルが、小学校内に場所を移転してきて平成 26 年に今のスタイルが完了した。8 クラブ中、4 小学校内に施設整備を行った。今も残りの 4 小学校は空き教室を活用している。</p> <p>市内 8 クラブ、平成 3 1 年度から「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」へ委託 ■ 保育料：月額 5,100 円 ～質問～ ■ 利用者数と施設数の推移（過去数年分）※公設・民設</p>	年	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	合計	2000年	8,000	35,000	4,684	0	47,684	2005年	10,000	40,000	5,252	0	56,252	2010年	10,000	40,000	6,098	0	60,098	2015年	10,000	40,000	6,810	0	61,810	2020年	10,000	40,000	7,895	0	62,895	2025年	10,000	40,000	8,100	0	63,100	2030年	10,000	40,000	7,801	0	62,801	2035年	10,000	40,000	7,238	0	62,238	2040年	10,000	40,000	6,556	0	61,556	2045年	10,000	40,000	6,737	0	60,737
年	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	合計																																																														
2000年	8,000	35,000	4,684	0	47,684																																																														
2005年	10,000	40,000	5,252	0	56,252																																																														
2010年	10,000	40,000	6,098	0	60,098																																																														
2015年	10,000	40,000	6,810	0	61,810																																																														
2020年	10,000	40,000	7,895	0	62,895																																																														
2025年	10,000	40,000	8,100	0	63,100																																																														
2030年	10,000	40,000	7,801	0	62,801																																																														
2035年	10,000	40,000	7,238	0	62,238																																																														
2040年	10,000	40,000	6,556	0	61,556																																																														
2045年	10,000	40,000	6,737	0	60,737																																																														

クラブ名	実施場所	所在地	電話	定員	備考
中部児童クラブ	中部児童クラブ	三好町宮ノ越31-4	080-1629-9165	80人	祝日開所 民間委託
北部児童クラブ	北部児童クラブ	福谷町坂上18-7	090-2262-0526(第1教室) 080-2617-1646(第2教室)	80人	祝日開所 民間委託
南部児童クラブ	南部小学校	明知町上細口27	090-7681-8723	80人	祝日開所 民間委託
天王児童クラブ	天王児童クラブ	三好町天王51-48	090-5009-3256(第1教室) 080-2614-1725(第2教室)	80人	祝日開所 民間委託
三吉児童クラブ	三吉小学校	三好町半野木1-27	080-1618-9039	80人	祝日開所 民間委託
三好丘児童クラブ	三好丘小学校	三好丘7-1	080-1629-9166(第1教室) 080-2614-1683(第2教室)	80人	祝日開所 民間委託
緑丘児童クラブ	緑丘小学校	三好丘緑1-1-1	090-2347-4106(第1教室) 080-2614-1665(第2教室)	80人	祝日開所 民間委託
黒笹児童クラブ	黒笹小学校	黒笹いずみ3-26-1	080-1629-9167	80人	祝日開所 民間委託

■ 利用者の将来的な見込み数と施設整備計画

児童は減るが、クラブを利用したいニーズは高まると予想している。その見込みに対応できるように施設の定員数を伸ばしている。

(H29 年度 360→H30 年度 480→H31 年度 640)

■ 現在の受託企業を高く評価したポイントは。

※委託金 2 億円超の内訳資料がもしございましたらご教授ください。

契約金額は 1 クラブ年間 900 万円ほどの見込みで、8 クラブの 3 年契約となっている。

全体的な評価で言うと、自社の強みをうまくアピールをされた企業が受諾された。

■ 支援員・補助員不足に対する取り組みについて

基本的には、民間企業にお任せしているが、公営時にはなかなかひとが集まらなくて苦戦した。

他の市では折り込みチラシで募集しているところもあり、同じようにしてみたら応募が増えた。

■ 市として、学童保育のビジョン・方針等を含む計画はあるのかどうか。

学童単体ではないが、「児童育成計画」を本年度策定中。

■ 指導員の質確保策

・民間事業者による研修

主任等の現場責任者を対象に情報交換や業務の改善、問題意識の共有など、円滑な運営に向けて会議等を定期的で開催する。

支援員同士の客観的評価を行い、自身の資質向上を図るため、自主研修として勉強会を開催していく。

・行政による研修

	<p>全体研修年 2 回。個別の研修を年 1 回。今年度からは全体研修はシダックスさんで実施している。(委託費に入っている)</p> <p>県や市が開催する学習会や研修会、交流会へも積極的に参加していただき、運営に活用している。専門的な研修への参加を通して、要支援児の受け入れなど、支援員自らが児童を取り巻く環境の理解を深めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理士の派遣 <p>■ 民間へ委託後の行政の役割</p> <p>入退所の事務や保護者負担金の徴収事務、施設管理や備品購入につきましては、市が行っていく。個別に対応が必要な児童の受け入れや、それに伴う支援員の加配についても、当初契約とは別に対応することとしている。また、市からの連絡、協議、各クラブの現状、課題などについて話し合うため、毎月、主任指導者会議を開催。</p> <p>■ 市と県の絡み、連携を知りたい</p> <p>特にない。</p> <p>■ 保護者会の在り方、位置づけ</p> <p>公営時から、保護者は特に運営について関わってきていないため、民間委託後も位置づけや役割については変化はない。</p> <p>■ 保護者や子どもたちに対しアンケート等で満足度を測っているか？</p> <p>委託後も引き続き、問題なく運営ができています。年に 1 回、保護者を対象にアンケート調査を行っている。先生からは個別に話があがってきている。</p> <p>■ 民間委託のメリット・デメリット</p> <p>メリット：人員確保や労務管理の負担がなくなった</p> <p>デメリット：市で運営していた時はフットワークよく動けて指導員の方とコミュニケーションを取れていた。</p> <p>■ 委託後の執行状況のチェックについて</p> <p>月 1 回、連絡調整会議を開催。各教室の先生 16 人、シダックス 3 人、市の担当 2 人が参加。</p> <p>■ 各クラブ内での行事はあるのか？</p> <p>ない。</p>
<p>所感：</p>	<p>愛知県内では、学童保育の民間委託をいち早く進めて来られたみよし市さんでは、県内他の市町からも視察があったという。公立公営で運営してこられていたが、平成 30 年度から 2 年かけて完全民間委託化にされ、その効果を知りたいと思い視察させていただいた。</p>

委託後の民間企業内のルールとこれまでのルールとの違いが事務的な部分で指導員さんたちにお困りごととして出たということをお聞きできたが、それ以外で民間委託で今までのところ困ったことはないという結論をお聞きすることができた。

公営で行政がやってきたことを民間委託することのメリットは行政にとって大きくあったことは、事務の負担軽減など容易に想像できた。委託費についても、これまでの費用と変わらない額で賄えていることから、学童保育事業に携わっていた職員人件費を差し引くと大きなメリットがあったのだと考える。

しかしながら、保育の質をいかに担保していくかという本質的なポイントについては別の話である。松阪市では、本年度、行政と各クラブ代表者の会議がはじめて開催された。みよし市さんでは、月1回は連絡協議会を開き、問題・課題がないか情報共有を行っている。また、企業担当の研修と行政担当の研修の2種類があり、学童に携わる方々のスキルアップにも努められている。こういった枠組みが松阪市にはない点であり、松阪市の保育士に行っている枠組みを学童という違うジャンルでも実践していくことが望ましいと考えられる視察となった。